

試験結果報告書

Air Design Card (シート) 使用による空気中の
PM2.5 微小粒子状物質の除去性能試験

令和2年6月8日

株式会社 Onedum 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.220S-1041

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪府中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.220S-1041

令和2年6月8日

株式会社 Onedum 殿



遠赤外線応用研究会
〒542-0081大阪市中央区南船場4-9-11

試験項目 PM2.5除去性能試験

試験試料 Air Design Card (シート)

試験条件 1) 試験日時 令和2年6月4日
2) 測定機器 DYDOS CORPORATION製 DC110プロB型

試験方法 60L (50cm×40cm×30cm) のボックス内に約60,000個/cc濃度のPM2.5微小粒子状物質を入れ、時間経過による濃度を測定し、空試験結果とする。次に、Air Design Card (シート) をボックス内の中心に配置し、上記濃度のPM2.5微小粒子状物質を入れ、時間経過による濃度を測定し、比較検証する。
なお、表示の数値としては初期濃度を100%として、PM2.5が減少していく割合を連続測定する。

試験結果

Air Design Card (シート) 使用によるPM2.5除去性能試験結果

	経過時間				除去率
	初期濃度	10分後	30分後	60分後	
Air Design Card (シート)	100	76.6	54.5	28.5	71.5
空試験	100	92.4	85.7	80.3	19.7

(単位:%)

考察 供試のAir Design Card (シート) を使用した場合、PM2.5の除去率は60分経過後で71.5%に達した。一方、空試験の場合は19.7%に止まった。
このことから、Air Design Card (シート) には、空気中のPM2.5を除去する性能があることが示唆された。
尚、本試験結果は一定の密閉空間での試験による結果であり、実使用空間での実証試験ではありません (カタログなどには明記して下さい)。

本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

PM2.5除去試験グラフ

